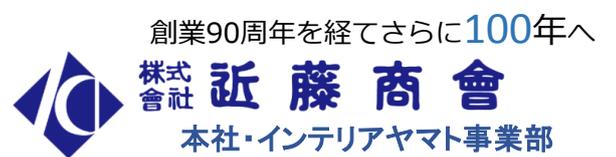




COMPANY PROFILE



創業90周年を経てさらに100年へ

株式会社 近藤商会

本社・インテリアヤマト事業部

■ 会社概要

2019年1月1日現在



◇ 商 号 株式会社 近 藤 商 會
◇ 創 業 大正13年3月28日
◇ 設 立 昭和22年2月3日
◇ 代 表 者 代表取締役 宇佐美 徹
◇ 資 本 金 2,500万円
◇ 所 在 地 <本 社><インテリアヤマト事業部>
〒060-0906
札幌市東区北6条東2丁目3番5号
電話 011-721-2411 (代表) F A X 011-741-0517

◇ 従 業 員 数 24名

◇ 主要取引銀行 <本 社><インテリアヤマト事業部>
北洋銀行 光星支店
北海道銀行 札幌駅北口支店
北央信用組合 本店

◇ 主なる取引先 法務省、自衛隊、北海道、札幌市、長沼町・他諸官庁、NTTグループ、日本郵政グループ
北海道電力、北海道ガス、北海道大学、北海道教育大学、北海道医療大学、北海学園大学
(株)スズケン、(株)竹 山、札幌市立病院他医療介護施設、レンタコム北海道
星野リゾートグループ、さっぽろテレビ塔他会社団体

◇ 主なる仕入先 (株)内田洋行、コクヨ北海道販売(株)、(株)北海道クラウン、コニカミノルタジャパン(株)
(株)イトーキ北海道、アイチ(株)、コトブキ(株)、(株)立川ブラインド、シンコール(株)
大丸(株)、コマニー(株)、(株)オリバー、(株)パブリック、(株)ヤマチ工芸社
日本ファイリング(株)、プラス(株)、(株)ナブコシステム、ナゼロ(株)、理想科学工業(株)
キノマーケティングジャパン(株)、富士通(株)、エプソン販売(株)、フクダ電子北海道販売(株)

◇ 資 格 建築工事業 北海道知事許可(般-30)石第21828号
内装仕上工事業 北海道知事許可(般-26)石第21828号
大工工事業・電気工事業・ガラス工事業・塗装工事業・防水工事業・建具工事業
北海道知事許可(般-29)石第21828号
高度管理医療機器等販売業許可証 札幌医許可(機器)第2093号

◇ 有 資 格 者 2級建築士
インテリアプランナー
1級電気工事施工管理技士
1級土木施工管理技士
2級建築施工管理技士(仕上げ)
2級建設業経理事務士
高度管理医療機器等販売管理者

◇ 事 業 内 容 オフィス・商業施設の空間デザイン・設計・施工・監理、オフィス家具の販売及び内装工事
オフィス移転、オフィスネットワークの設計・施工・管理
事務用品販売、OA機器販売、什器備品販売
間仕切・スライディングウォール工事、移動棚工事、ブラインド工事、カーテン工事ほか

■ 当社のあゆみ

大正13年	北海道庁前で近藤復三郎が謄写版の販売を開始する。
昭和6年	称号を合資会社 近藤商会とし、取扱品目を事務用品、家具にも拡大する。
22年	資本金195,000円で朝日産業(株)を設立し、業務の一部を委譲する。
42年	本社社屋を現在地に移転する。
47年	札幌オリンピック冬季大会への貢献を認められ(株)近藤商会及び石川欽一が表彰される。
48年	2月 北1条西11丁目にて稲場俊則が(株)インテリアヤマトを設立する。 3月 近藤復三郎は代表取締役会長となり、森嶋茂夫が代表取締役社長に就任する。
50年	(株)インテリアヤマトは業務拡大により北7条西16丁目へ移転する。
55年	資本金を25,000,000円に増資する。
60年	2月 創業者 近藤復三郎が87歳で死去する。 12月 代表取締役 森嶋茂夫が死去する。専務取締役 坪田武弥が業務を代行する。
61年	代表取締役に壽崎久夫が就任する。
平成元年	(株)インテリアヤマト本社ビル新築落成。
2年	電算課を分離して近藤情報システム(株)を設立する。
12年	代表取締役 壽崎久夫は代表を辞し、取締役会長に就任。 後任の代表取締役に石川欽一が就任。
16年	創業80年を迎える。記念誌として「80年のあゆみ」を刊行する。
24年	代表取締役 石川欽一は代表を辞し、宇佐美 徹が就任する。
26年	創業90周年を迎え、(株)内田洋行グループに参入する。
27年	決算日を12月31日から6月30日に変更する。70期は7月1日から。 (株)インテリアヤマトから事業譲渡を受け「インテリアヤマト事業部」を設ける。
28年	6月 本社及びインテリアヤマト事業部は卸センターにてオフィスを統合する。
31年	12月 新卸センタービルに移転・入居予定

■ 経営理念



私たちはお客様（主に法人企業・官公庁）へ、お客様が企業活動を運営するにあたり必要な物品調達・環境改善・その他の事業推進の支援活動を行い、お客様の事業推進に貢献することで評価を得て、その対価としての収益を得て利益を生み出し、社会・社員へ貢献し存続していきます。

- 1 私たちは何をもってお客様に貢献できるかを常に考えます。
- 2 私たちは地域・社会に貢献でき、必要とされる会社を目指します。
- 3 私たちは社員全員が誇りを持って働ける会社を目指します。

■ 代表挨拶

株式会社 近藤商会

代表取締役 宇佐美 徹

弊社は、大正13年、札幌で創業者近藤復三郎が粘土板の販売を開始したことにより第一歩を踏み出し、平成26年には創業90周年を迎えることができました。

創業以来、多くのお客様・仕入先様のご支援とご指導を頂いたことに心より感謝を申し上げます。お客様から「近藤商会に頼めば、なんとかしてくれる」というお褒めの言葉をいただいたこともあったと聞いております。

大きな変化に対応していかなければならない現在、あらためて創業の精神に立ち戻り「未来に向かってお客様とともに、お客様の成功をお手伝いできる・ともに喜ぶことのできる「近藤商会」」をめざして参ります。

ご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。





SINCE1924

<URL>http://www.s-kondoh.co.jp/